

【経済】

・新貨幣の発効

3 月 31 日、ザンビア中央銀行は、新貨幣を発表。今後の法定通貨は、紙幣(6 種) : 500ZMW、200ZMW、100ZMW、50ZMW、20ZMW 及び 10ZMW、並びに硬貨(6 種) : 5ZMW、2ZMW、1ZMW、50ngwee、10ngwee 及び 5ngwee。新旧貨幣の交換は、2026 年 3 月末まで実施予定(Times of Zambia 4 月 1 日)。

・経済、2021 年以降継続成長

ムソコトワネ財務・国家計画大臣は、ザンビア経済は、2022 年は 5.2%、2023 年は 5.4%及び 2024 年は 4%と成長を続けているとした(Daily Mail 4 月 5 日)。

・ザンビアの格付け上昇

格付機関の Moody's は、ザンビアの債務持続可能性の見通しの改善、財政の健全化及び外因性要因への脆弱性の低下を理由に、ザンビアの見通しを安定(Stable)から前向き(Positive)に上方修正した(Times of Zambia 4 月 17 日)。

・Zanaco、中国顧客向け融資ポートフォリオが 39 億 ZMW に到達

Zanaco 銀行は、中国系ビジネスに対する支援が増加したことで、北京語話者顧客向け融資ポートフォリオが、3 月 30 日時点で 39 億 ZMW に達したとした(Daily Mail 4 月 21 日)。

・ICRA、国内 4 社を格付け

UAE のドバイに本社を置く多国籍信用格付け機関である International Credit Rating Agency (ICRA) は、Zambia

Reinsurance Plc を BBB(安定)、肉製品供給で国内最大手の一つ Zambef Products Plc を BBB、Zanaco Bank Plc を A、Airtel Networks Zambia Ltd.を BBB に格付けした(Daily Mail 4 月 22 日)。

・ムソコトワネ財務・国家計画大臣、ザンビアの債務再編課題を強調

ムソコトワネ財務・国家計画大臣は、2025 年 IMF・世銀春会合のマージンで開催された「G20 グローバル・ソブリン・ラウンドテーブル」において、債務再編の進捗について、ザンビアは民間債権者との調整において重大な課題に直面しており、それが交渉を長期化させていると述べた(Times of Zambia 4 月 25 日)。

・IMF、2026 年のザンビアの経済成長率を 6.2%と予測

IMF は、ザンビアの 2025 年の経済成長率は 6.2%、2026 年は 6.8%と予測。ザンビアはサブ・サハラ・アフリカ内で成長が予測される 10 か国のうちの一つである(Daily Mail 4 月 27 日)。

【エネルギー】

・95,000 トンのディーゼル荷揚げ

タンザニアの、ダル・エス・サラーム港で、TAZAMA パイプライン・オープン・アクセスによる最初の 95,000 トンのディーゼル燃料の荷揚げが完了した。このディーゼル燃料は、Titanium Oil Corporation、Bolt Global Solutions Ltd.、及び Indeni Energy Company Ltd.の 3 社が輸入した(Times of Zambia 4 月 10 日)。

・第二パイプライン建設計画進行中

政府は、安定した燃料価格を確保するためにダル・エス・サラームからザンビアのンドラまで石油を輸送する第二パイプライン建設計画を積極的に進めており、現在この計画は実現可能性調査段階にあるとした(Daily Mail 4 月 10 日)。

・カリバ・ダム水位、変動しつつ上昇

4 月 7 日現在カリバ・ダムの水位は、476.91m で利用可能貯水率は 9.73%であり、ザンベジ川当局は、カリバ・ダムの水位は雨期が進むにつれて変動しつつも着実に上昇し、今後発電量の改善が見込まれるとした。他方、この水位は、2024 年同日の利用可能貯水率 13.52%と比較すると依然として低い(Times of Zambia 4 月 11 日)。

・世銀、2 億 9,200 万米ドルの電力無償援助に署名

政府及び世銀は、620km の送電線建設(Zambia-Tanzania-Kenya Interconnector Project (ZTIP))のための 2 億 9,200 万米ドルの無償援助に署名した(Times of Zambia 4 月 12 日)。

・太陽光事業承認期間、6 か月から 48 時間に短縮

2025 年中に 1,000MW の太陽光発電を追加するという大統領令を実現すべく、エネルギー省は、太陽光事業申請に係る承認期間を 6 か月以上から 48 時間に短縮した(Daily Mail 4 月 14 日)。

・COMESA 及びアフリカ開銀、150 万米ドルのエネルギー事業を開始

COMESA は、アフリカ開銀と 150 万米ドルを投じて、域内の電力規制強化を目的とした Regional Association of Energy

Regulators for Eastern and Southern Africa Information Management Systemを開始した(Daily Mail 4 月 16 日)。

・エネルギー分野、ドイツ政府の支援を獲得

ドイツ政府は、GET FiT Zambia を通じた、太陽光発電(120MW)及び水力発電(100MW)の合計 220MW の開発支援を約束した(Times of Zambia 4 月 18 日)。

・Lunsemfwa Hydro Power Company、Lusaka Telecom Solutions と契約署名

ノルウェーの Lunsemfwa Hydro Power Company (LHPC)は、ザンビアの Lusaka Telecom Solutions Ltd.と中央州 Kabwe 郡における光アース線の設計、供給、設置及び試運転に関する契約を締結(Daily Mail 4 月 28 日)。

・英国の投資家、6 か月以内に 5,000MW の電力供給を目指す

英国の Echo Eight Investments Ltd.は、必要な承認を取得後 6 か月以内にザンビアで 5,000MW の再生可能エネルギーを配備する計画。特許を取得した 3D 太陽光パネル及び屋根用風力ユニットを使用する構想(Daily Mail 4 月 29 日)。

【鉱業】

・60 名のジェラボス、Chingola の暴動で逮捕

ジェラボス(Jerabos: 鉱山地帯を拠点とするギャング)として知られる零細鉱夫 60 名以上が、コッパーベルト州 Chingola 郡の Senseli Open Pit Mine への進入を拒否されたことに対し、暴動を起こし公共物の破壊及び店からの略奪行為をしたとして逮捕された(Daily Mail 4 月 4 日)。

・Luanshya Mine、2 億 1,000 万米ドルの追加投資

中国の CNMC Luanshya Copper Mines は、Shaft 28 の西で発見された新 Luanshya Mine に追加で 2 億 1,000 万米ドルを投資する(Daily Mail 4 月 4 日)。

・JCHX、Lubambe Copper Mine に 9,200 万米ドルを投資

Lubambe Copper Mine を引き継いだ中国の JCHX は、技術的な改修に 9,200 万米ドル以上を投資し、今後 5 年間でさらに 2 億米ドルが深部鉱体の採掘に充てられる。同鉱山は、年間 45,000 トンの銅生産が予測されている(Times of Zambia 4 月 5 日)。

・カナダの鉱山会社、北西部州に進出

政府は、カナダの鉱山会社である Ivanhoe Mines に北西部州の 7,757 平方 km の包括鉱業ライセンスを付与した(Daily Mail 4 月 7 日)。

・フィンランド政府、カフエ川汚染への取組に支援を提案

フィンランド政府は、カフエ川における水質汚染は、人道的懸念であり先端技術で支援することを約束した(Times of Zambia 4 月 10 日)。

・Mopani Copper Mine、地下冷却装置の設置

Mopani Copper Mine (MCM)は、高温と換気の問題に対処するために最先端の地下冷却装置を設置した(Daily Mail 4 月 14 日)。

・FQM、Prospect Resources 社と取引

カナダの FQM は、オーストラリアの Prospect Resources との間で、北西部州の Mumbezhi Copper Project の株式

割当増資について 1,520 万米ドルの契約を締結した。FQM は、1 株あたり 0.15 豪ドルの発行価格で 1 億 106 万株の新株を引き受け、Prospect Resources 社の株式 15%を取得する(Daily Mail 4 月 13 日)。

・Kitumba Mine、Mumbwa 郡を変貌させる可能性

Kutumba Mine Open Pit Stripping Project への 6 億米ドルの投資は、2,500 人の地元住民の雇用を創出し、ザンビアの銅生産を促進する。同鉱山からは、年間 450 万トンの粗銅鉱が採掘され、5 万トンの銅が生産される予定(Daily Mail 4 月 16 日)。

・Grizzly、労働者に 13.5%の昇給

ザンビアの Grizzly Mining Ltd.は、労働組合に加入している鉱山労働者と労働協定を締結し、13.5%の昇給に相当する 1,300ZMW の昇給及び 2025 年から 2026 年にかけての教育手当 1,200ZMW を提示した(Daily Mail 4 月 18 日)。

・鉱山省、13 種の主要サービスをデジタル化

鉱山・鉱物開発省は、同省が提供する 23 種類のサービスのうち 13 種類のサービスをデジタル化した。13 種類のサービスとは、爆破許可証、爆発物輸送用自動車の登録許可、岩盤掘削機の登録許可、爆発物貯蔵庫の許可証、爆発物製造許可証、巻上げ設備の許可証、ボイラー・空気受容器の登録許可、揚重機械の登録許可、揚重機械の運転免許証、巻上げロープの延長許可、巻上げエンジン運転免許証、爆発物の購入、取得、所持の許可証及び爆発物の輸入・輸出

許可証である(Times of Zambia 4 月 20 日)。

・FQM、銅生産 11%減少

カナダの FQM の 2025 年第1四半期の銅生産量は、北西部州 Kalumbila 郡の Sentinel Mine での生産量減により、99,703MT と 11%の減少となった。この減少は、処理量の減少及び低位鉱石の採掘に起因する(Times of Zambia 4 月 25 日)。

・地元鉱山、Mpongwe で 3,000 人の雇用を創出

ザンビアの AA Mining Ventures Ltd.及び南アの Maleka Mining Ltd.が 600 万米ドルを投じ 2023 年から建設を開始した鉱山は、2025 年 7 月には生産を開始する予定(Daily Mail 4 月 25 日)。

・Vedanta、10 億米ドルの調達目的で KCM の米国上場を模索

インドの Vedanta Resources は、コンコラ銅鉱山(KCM)の米国上場を、鉱山開発資金約 10 億米ドルの調達手段の一つとして検討(Daily Mail 4 月 25 日)。

・ザンビアの鉱業生産、Walvis Bay Corridor Group の物流量を押し上げ

ナミビアの Walvis Bay Corridor Group は、コッパールベルト州 Chingola 郡の KoBold Metals 及び北西部州 Mufumbwe 郡の Kalengwa Mine のような、鉱山の拡張及び開発によって最近物流量が増加しているとした(Daily Mail 4 月 30 日)。

【ビジネス】

・ルサカ南複合的経済特区投資、3 億 2,700 万 ZMW に増加

ルサカ南複合的経済特区(LS-MFEZ)

の投資は、2024 年に 3 億 2,700 万 ZMW に達した。これは、2023 年比 17.7%増である(Daily Mail 4 月 1 日)。

・REIZ、East Park Mall を買収

Real Estates Investments Zambia Ltd (REIZ)は、ザンビアで最大規模のショッピングモールの一つである East Park Mall を買収する意向を発表(Daily Mail 4 月 8 日)。

・Zambeef、Chibombo 郡で 7,500 万 ZMW を投じたチーズ工場の操業開始

Zambeef Products Plc.は、地元の乳製品生産の活性化及びバリューチェーンの促進のために、中央州の Chibombo 郡でチーズ工場の操業を開始した(Times of Zambia 4 月 11 日)。

・NCZ、680 万米ドルのプラント獲得

Nitrogen Chemicals of Zambia (NCZ)は、生産量拡大を目的として、680 万米ドル相当の肥料製造施設を取得した。生産量は、現在の年間 7 万トンから 2 倍の 14 万 4,000 トンに増加し、地質に合わせた調合肥料は年間 28 万 8,000 トンとなる予定(Times of Zambia 4 月 14 日)。

・ETG、持続可能な農業のためのスマート農業への変革を推進

農業が新技術及び気候変動と共に進化し続ける中、インド系の Export Trading Group (ETG)は、ザンビアにおける持続可能で利益を出す農業への道筋としてスマート農業を推進する先駆的な役割を果たしている(Daily Mail 4 月 15 日)。

・綿花生産に 1 億米ドル

政府は、中国当局と協力し、Zambia-China Mulungushi Textile の持続可能な再開に備え、綿花生産の支援と強化の

ため、総額 1 億米ドルの予算を措置した (Times of Zambia 4 月 28 日)。

・政府、電気自動車生産を模索

政府は、中国の自動車製造会社と電気自動車製造における協力の可能性を模索しており、中国企業 1 社が自動車部品工場設立のためにザンビアを訪問予定 (Daily Mail 4 月 29 日)。

・養豚家組織の設立

ザンビアの養豚家を対象とした全国組織「ザンビア養豚家協同組合 (Zambia Pig Farmers Cooperative Society)」が、市場アクセス改善、運営コストの削減及び共同行動を通じた収益性向上を目的として設立された (Daily Mail 4 月 30 日)。

【貿易】

・政府、中国とマカデミアナッツ輸出の取引に署名

政府は、アジア市場への突破口として、中国へのマカデミアナッツ輸出取引に署名した (Daily Mail 4 月 1 日)。

・国境での輸出通関時間が改善

ザンビアの国境における輸出通関時間が、様々な措置が講じられたことにより 2022 年に記録された平均 12.36 時間から 2024 年には平均 3.46 時間に短縮された (Times of Zambia 4 月 4 日)。

・中国への輸出 48 億 2,000 万米ドルを記録

ザンビアの対中国輸出は、2024 年 11 月末時点で 48 億 2,000 万米ドルに達した。これは前年度の記録を 5 億 2,000 万米ドル上回る増加である (Times of Zambia 4 月 19 日)。

・ザンビア、地域貿易に注力

ムレンガ商業・貿易・産業大臣は、アメリカの貿易関税引上げを受け、対アメリカ貿易に頼るのではなく、現在ザンビアの総貿易の 18% を占める隣国との地域貿易を強化する必要があるとした (Daily Mail 4 月 25 日)。

【インフラ】

・リビングストンまで二車線道路を延長

インフラ・住宅・都市開発大臣は、二車線道路をルサカからリビングストンまで延長することを発表した (Times of Zambia 4 月 4 日)。

・ザンビア、アンゴラと 2 つの協定に署名

ザンビア及びアンゴラは、Zambia-Lobito 鉄道事業の開発及び二国間航空サービス運営に関する 2 つの協定に署名した (Times of Zambia 4 月 11 日)。

・2,800 万 ZMW を投じた Lonshi Border Post 開通

政府は、ザンビア・コンゴ (民) 間の貿易及び安全を促進する目的で、中国の JCHX Mining とのパートナーシップを通じて 2,800 万 ZMW を投じて建設した Lonshi Border Post を開通した (Times of Zambia 4 月 12 日)。

・EU、ザンビア鉄道の改修を支援

EU は、ロビト回廊事業の支援を含め、Zambia Railways の改善及び改修支援を約束した (Times of Zambia 4 月 18 日)。

・Mansa 空港の改修順調

タリヤ運輸・ロジスティクス大臣は、7 億 4,000 万 ZMW を投じた 17 か月に及ぶ Mansa 空港の改修は、中国の China Jiangsu International Economic and Technical Cooperation Company によつ

て順調に進められているとした（Daily Mail 4 月 19 日）。

【その他】

・西部州、19,500ha 以上が害虫被害

赤バッタ(red locust)は、西部州の 7 つの郡で 19,500ha 以上に被害を与えた（Times of Zambia 4 月 9 日）。

・500kg の象牙、6 名逮捕

ルサカでコンゴ人を含む 6 名が、72 本（500kg 以上）の象牙を所持していたとして逮捕された（Daily Mail 4 月 14 日）。

・280 万米ドル相当所持、犯罪組織逮捕

国際的な犯罪組織の一員と見られるアジア系男性（27 歳）が、ルサカのケネス・カウンダ国際空港からドバイへ現金 230 万米ドル及び 50 万米ドル相当の金塊を密輸しようとしていたとして逮捕された（Times of Zambia 4 月 20 日）。

・東部州畜産農家、動物疾病非発生区域を歓迎

水産・畜産大臣は、ザンビアを高品質牛肉の信頼できる輸出国として位置付ける上で重要な役割を果たすことになる、国際基準に基づき認定された Animal Disease Free Compartments（動物疾病非発生区域）の設置を発表した（Times of Zambia 4 月 21 日）。

・HIV 感染状況に警告

ルサカの国境の町 Luangwa 郡で 10 代の子供の間で、新たな HIV 感染が急増し警告レベルであることが明らかになった。2024 年 12 月から 2025 年 4 月の間に 2,000 名以上の新感染者が登録された（Times of Zambia 4 月 27 日）。

・世銀、水供給及び衛生に 3,300 万米ド

ルの無償援助

民間施設における水供給及び衛生を促進する世銀の 3,300 万米ドルの無償資金協力が承認された（Daily Mail 4 月 30 日）。

（了）